

社会福祉法人ジョイまつどジョイホームきよしヶ丘
令和6年度地域連携推進会議議事録

1 日時

令和6年12月7日（土）1000～1130の間

2 場所

ジョイホームきよしヶ丘共有スペース

3 参加者

利用者	1名
利用者の家族	1名
近隣の方	3名
福祉経営に知見のある方	1名
職員	4名（サブリーダー・世話人）
進行役（管理者）	1名
計	11名

4 当日の流れ

- (1) グループホームの運営に関する状況報告
- (2) 質疑応答
- (3) 地域活動への参加についての意見交換
- (4) 施設見学

5 構成員からの質問とその回答

(1) 生活状況に関する質疑応答

問 食事は美味しいか。

答 美味しい。とっても美味しい。（利用者回答）

問 休みの日は何をしているのか。

答 布団を干したり、シーツとか枕カバーを洗ったりしている。（利用者回答）

日常生活の自立を考え、身の回りの事で、出来る事は自分でやってもらっている。（管理者補足説明）

問 外出は自由なのか。

答 行先と帰宅時間の申告、確認は行うが、自由に外出してもらっている。

問 利用者は携帯を持っているのか。

答 個人によって違う。

問 携帯があると、外出先の位置情報が分かるので安心ではないか。

答 これまで、当ホームの利用者で帰ってこられなくなった事例はない。いわゆるヘルプカードや緊急連絡先を記したカードを所携している。

(2) 日中活動に関する質疑応答

問 今は、どんなお仕事をしているか。

答 テープ貼りとかの仕事をやっている。(利用者回答)

問 何時間位、働いているのか。

答 9時から3時まで働いている。(利用者回答)

問 働く場所へは自分で通っているのか。

答 自分で行っている。(利用者回答)

問 どこまで、自分で行っているのか。

答 牧の原にある●●(伏字「他法人事業所名」)。(利用者回答)

問 交通手段は何か。

答 バスに乗っていく。(利用者回答)

(3) 運営等に関する質疑応答

問 グループホームからの卒業はあるか。

答 今のところ、当法人の利用者では一人暮らしに移行した方はいない。

問 入居を待っている人はいるか。

答 多数に待ってもらっている。現在、3か所4棟でグループホームを運営しているが、何れも満室で、新たなニーズに対応出来ない状況にある。

問 入居待ちの利用が多数いるようだが、今後、グループホームを増やす計画はあるか。

答 ある。グループホームに活用可能な物件を探しているが、今のところ条件に合う物件が見つからない。継続して、物件を探す。

問 元々、使用していた裏の棟が長期的に空き家になっているが、再度、グループホームとして活用できないのか。

答 閉鎖に至った経緯等を調べ、活用可能か否かについて担当行政にも相談したい。

6 構成員からの意見・要望とその回答

(1) 建物に関する意見・要望

意 建物に相当年季が入っているが、リフォームしてはどうか。

答 経年劣化による不具合等が発生した際には、適宜修繕を行っているが、長期

的な使用を考えると、リフォームも必要と考えている。家主と相談する。

(2) 地域活動への参加に関する意見・要望

意 太鼓が上手な利用者に敬老会で出し物をやってもらうのはどうか。

答 本人とも相談した上検討する。

意 地域で定期的に防犯パトロールを行っているが、そこに参加してはどうか。

答 平日の日中は全員通所していることから時間によっては難しいと思うが、一度、町会の担当の方と話をしてみたい。

意 町会の理解を得て、協力関係を強化するべき。

答 今回の会議を機に、積極的に広報活動を行う。

意 例えば、地域の祭りでも簡単な作業の手伝い等、参加が可能ではないか。

答 日中活動のスキルからすると、軽作業は十分にできる。主催者と協議したい。

意 町会の代表者を紹介するので、今回の会議の趣旨と地域活動への参加について相談してはどうか。

答 非常にありがたい。早速、町会の代表者との会合を設定したい。

※意：構成員からの意見要望

7 構成員からの感想とその回答

感 利用者個々の性格をみて、よく指導していると感じた。

答 個々にアセスメントを行った上、個別支援計画を作成し、支援にあたっている。特性や性格については、アセスメント時に限らず、普段の生活状況や日中の事業所との情報共有によって把握している。

感 支援が充実していると感じた。

答 今後もサービスの質の向上に努める。

感 本日、参加している利用者の方は、よく挨拶してくれる。

答 特性によってはコミュニケーションが苦手な者もいるが、そのような方でも挨拶が出来るよう日々支援している。

感 グループホームがどのような施設なのか分からなかったが、普通の家庭と同じ生活をしているのがよく分かった。

答 家庭的な雰囲気の中、共同生活をおくる点が入所施設との違いだが、その中でも日常生活や社会生活の自立をすすめるよう支援を行っている。

※感：構成員からの感想